

平成31年2月22日
 三重県
 総務部 財政課
 連絡先 TEL059-224-2216
 FAX059-224-2125

平成30年度 最終補正予算について

今回の補正予算は、県税収入などの歳入の増減や、公共事業など事業費の確定等により増減が生じた事業について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

【最終補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

	29年度最終補正後予算額 ①	30年度補正前の額 ②	最終補正額	補正後累計 ③	伸び率	
					③/①	③/②
一般会計	729,552,116	721,878,570	▲2,368,657	719,509,913	▲1.4	▲0.3
特別会計	202,112,850	356,175,391	2,986,520	359,161,911	77.7	0.8
企業会計	36,191,998	38,771,490	▲646,332	38,125,158	5.3	▲1.7
合計	967,856,964	1,116,825,451	▲28,469	1,116,796,982	15.4	▲0.0

I 一般会計の内容

▲2,368,657千円

1 歳入の主要点

(1) 県税

1,444,000千円

県税について、県民税株式等譲渡所得割で577,000千円、地方消費税で517,000千円、法人県民税で384,000千円をそれぞれ増額するほか、県民税配当割で230,000千円を減額するなど、あわせて1,444,000千円を増額補正する。

(2) 地方消費税清算金

513,000千円

地方消費税清算金について、全国の地方消費税収の増により513,000千円を増額補正する。

(3) 地方交付税

330,297千円

地方交付税について、普通交付税の追加交付により330,297千円を増額補正する。

(4) 国庫支出金

▲2,995,022千円

国庫支出金について、保育対策総合支援事業費補助金で75,716千円を増額する一方、公共事業関係で2,063,215千円、農地集積・集約化対策事業費補助金で112,247千円をそれぞれ減額するなど、あわせて2,995,022千円を減額補正する。

(5) 基金繰入金 **133,668千円**

基金繰入金について、地域医療再生臨時特例基金で450,254千円を増額する一方、中小企業振興基金で98,513千円、医療介護総合確保基金で80,329千円、環境保全基金で43,669千円をそれぞれ減額するなど、あわせて133,668千円を増額補正する。

(6) 県債 **▲1,354,000千円**

県債について、退職手当債で619,000千円、公共事業関係で387,000千円を減額するなど、あわせて1,354,000千円を減額補正する。

2 歳出の主要点

(1) 公共事業 **▲2,362,604千円**

① 国直轄事業 **32,376千円**

国の内示等に伴い、国が行う公共事業に係る県負担金として、道路事業で171,938千円、農業農村事業で40,448千円をそれぞれ増額する一方、港湾事業で164,168千円を減額するなど、あわせて32,376千円を増額補正する。

② 国補公共事業 **472,506千円**

国の内示等に伴い、農業農村事業で995,854千円を増額する一方、道路事業で293,924千円、海岸事業で109,000千円をそれぞれ減額するなど、あわせて472,506千円を増額補正する。

③ 県単公共事業 **84,778千円**

事業計画の変更等に伴い、港湾事業で93,502千円を増額するなど、あわせて84,778千円を増額補正する。

④ 災害復旧事業 **▲2,949,972千円**

国の内示等に伴い、農林水産施設災害復旧費で1,716,340千円、土木施設災害復旧費で1,233,632千円をそれぞれ減額するなど、あわせて2,949,972千円を減額補正する。

⑤ 受託事業 **▲2,292千円**

事業計画の変更等に伴い、漁業漁村事業で34,906千円を増額する一方、道路事業で15,803千円、街路事業で15,000千円をそれぞれ減額するなど、あわせて2,292千円を減額補正する。

(2) 人件費（一般職給与費） **▲838,725千円**

一般職給与費について、所要見込額の精査により838,725千円を減額補正する。

※時間外勤務手当等の補正後年間所要見込額4,373,923千円

平成29年度最終補正後 4,592,371千円

(3) 県債管理特別会計繰出金 **3,385,661千円**

これまでに見送ってきた県債管理基金積立金の一部を積み戻すための繰出金を3,391,244千円増額するなど、県債管理特別会計繰出金で3,385,661千円を増額補正する。

Ⅱ 特別会計の内容	2,968,520千円
------------------	--------------------

歳出の主要点

1 県債管理特別会計 **3,367,327千円**

県債管理基金の積立不足の一部を解消するための積立金の増などにより、3,367,327千円を増額補正する。

2 流域下水道事業特別会計 **▲605,629千円**

公共事業や管理費の執行見込みの減などにより、605,629千円を減額補正する。

Ⅲ 企業会計の内容	▲646,332千円
------------------	-------------------

歳出の主要点

1 水道事業会計 **▲289,708千円**

建設改良費の執行見込みの減などにより、289,708千円を減額補正する。

2 工業用水道事業会計 **▲153,110千円**

建設改良費の執行見込みの減などにより、153,110千円を減額補正する。